

< 出動後の感想 >

- ◆私の出動した中学校では、女子と男子に接種日を分けて実施。
- ◆ワクチンは全て同じロットのものを納品させました。
看護師1名・事務職員1名を帯同。
生徒の流れを一方通行にしたので女子20名・45分
男子21名・25分で接種できました。
- ◆注射器やゴミを入れる袋も準備して、接種終了と同時に後片付けも終了しました。
- ◆接種後生徒を約30分その場に待機させ「異常なし」を確認して解散しました。
養護教諭と担任教諭1名も最後まで同席しました。

この学校では

- ①：養護教諭は1年生のMR接種歴や麻しん罹患歴を細かく把握していました。
- ②：養護教諭曰く「部活に熱心な子供達です」
⇒ 部活の責任者を教育する必要があります。
- ③：中学1年生は素直で実際の接種に際して、何の問題も感ぜませんでした。計画当初、学校関係者が口にした接種勧奨ができない理由は杞憂と思われます。
- ④：学校関係者の麻しんに対する認識の甘さ（子供の頃罹ったけれど大した事はなかった。）が最大の原因と思われます。